

バス、タクシーに補助

新型コロナ 釧路市 最大200万円

定例釧路市議会は11日、一般質問を続行した。市は新型コロナウイルス感染症拡大を受け、利用減に苦しむ市内バス・タクシー事業者に対し、最大200万円を補助すると明らかにした。

三木均氏（自政）への答弁。
市内に本社が営業所があるバス・タクシーの法人事業者には、基本額50万円に、

保有車両1台につきバス1万5千円、タクシー5千円を追加し、200万円を上限に補助する。個人タクシーには、一律10万円を支給する。車内消毒など感染拡大防止対策の経費としても活用してもらう。

市は、約60事業者が対象になるとみて、事業費1300万円を盛り込んだ2020年度一般会計補正予算

案を今回の定例市議会に提出している。議決後、今月中にも申請の受け付けを始める。

蝦名大也市長は「緊急事態宣言下でも、サービス継続に努めてきたバス・タクシー事業者は、利用者の減少によって非常に厳しい経

営環境にある。地域の交通を何とか守っていききたい」と述べた。

また、感染拡大を受けた国の特別定額給付金について市は、申請書の「給付を希望しない」欄にチェックを入れながら、受取口座を

記入したり、通帳のコピーを添付したりしてあった事例が約30件あり、申請者に電話で給付の意思を確認したと説明した。工藤正志氏（共産）への答弁。

12日も一般質問を続行する。
（五十地隆造）